

## 会 議 録

|      |   |
|------|---|
| 会議名  | 平成24年度 第2回定住自立圏形成推進委員会  |
| 開催日時 | 平成24年7月17日(火) 午後2:00~2:40   |
| 開催場所 | 丸亀市役所本館2階第3会議室  |
| 出席者  | (会長)丸亀市長 新井哲二、(委員)善通寺市長 平岡政典、琴平町長 小野正人、多度津町長 丸尾幸雄、まんのう町長 栗田隆義   |
| 議 題  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定住自立圏共生ビジョンについて</li> <li>・ 定住自立圏の名称及び共生ビジョンの計画期間について</li> <li>・ 定住自立圏共生ビジョン懇談会の設置について</li> <li>・ その他</li> </ul>  |
| 傍聴者  | 0人  |
| 事務局  | 丸亀市企画財政部政策課   |
| 発言者  | 議事の概要及び発言の要旨  |
| 小野委員 | <p>《会長あいさつ》</p> <p>本年4月に第1回推進委員会を開催させていただき、定住自立圏構想にかかる推進体制や共生ビジョン策定スケジュール等についてご協議をいただいたところです。</p> <p>今後は、定住自立圏の将来像や、定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組を示した共生ビジョンの策定に向け、取り組んでいくこととなります。</p> <p>策定にあたっては、国の要綱においても、関係者の意見を幅広く反映させるため、定住自立圏の取組に応じて、民間や地域の関係者等を構成員とする共生ビジョン懇談会における検討を経ることとされておりますことから、本日の会議では、共生ビジョンのほか、懇談会の設置につきましても、ご協議をお願いしたいと思います。</p> <p>《議事概要》</p> <p>3つの議事について協議し、結果は以下のとおりとなった。</p> <p><b>(1) 定住自立圏共生ビジョンについて</b></p> <p>共生ビジョンの概要並びに共生ビジョンに記載すべき事項等について説明。</p> <p>資料で、ビジョンに記載する4つの項目があげられています。この中で圏域の将来像というのは、どの部署で決定して提示していくのですか。</p> |
| 事務局  | <p>圏域の将来像につきましては、ひとつの長い文章で述べられているものやコンセプトをあげてその内容について規定するなど、さまざまな形がございます。</p> <p>本圏域の場合、共生ビジョン懇談会の意見も取り入れながら、各市町の政策部門で整理し、最終的にこの推進委員会にお諮りするという形で進めてまいりたいと考えております。</p>   |

|      |   |
|------|---|
| 小野委員 | <p>この将来像というのは、一般住民にとってみれば、具体的にこの定住自立圏をイメージ・理解して、事業を活用する動機付けになるものです。他市の例を見ましても、それなりの文章やイメージを作っておりますし、ここがしっかりしていれば、市民や町民によりダイレクトに伝わっていくような事業になっていくと思いますので、皆さんにお知恵をお借りして、ビジョン懇談会の中でご協議いただく中でも、この圏域にふさわしい内容となるようお願いしたいと思います。</p> <p>将来像がありきたりの文章になってしまえば、個性が失われてしまうことも考えられますので、この点についてお願いします。</p> |
| 事務局  | <p>懇談会の中では、出来るだけご意見が出されるよう工夫いたしまして、この圏域にふさわしい将来像を検討してまいりたいと思います。</p> <p>(説明内容を確認)</p> <p><b>(2) 定住自立圏の名称及び計画期間について</b></p> <p>圏域の名称を「瀬戸内中讃定住自立圏」とする案及び計画期間を平成24年度～平成28年度までの5年間とする案について説明</p>  |
| 小野委員 | <p>説明に全国に向けてわかりやすい名前をとということがありましたが、定住自立圏は、現在お住まいの方に継続して住んでいただくというのが大前提としてあるのだと思います。圏域外からこの圏域に移住していただくことを目指すのであれば、この名称で発信するという方向性で良いと思いますが、今お住まいの方をターゲットにするのであれば、海に面していない市町も含まれますので、その辺はどうでしょうか。</p>   |
| 会長   | <p>いずれはこの中讃地区も人口が減ってくるのが予想されます。そういうときに、この中讃地区として圏域外から移住してもらい、帰ってきてもらうということは、市町ごとに個別にやってもなかなか思うようにいかないのではないのでしょうか。そういったことから、何とか人口が減らない施策をとっていかねばなりません。そういうこともこの定住自立圏構想の中の大きな要素としてあると思っていますし、そういうことも含めた取組をやっていくものと考えております。</p>  |
| 丸尾委員 | <p>瀬戸内海国立公園は日本で一番目の国立公園ですし、瀬戸内海というのはイメージとして強いですから、瀬戸内中讃という名称は良いと思います。確かにこの圏域では海に面していない市町もありますが、瀬戸内海国立公園という観点を考えれば、そういったネームバリューを活用するということはありますよね。</p>  |
| 平岡委員 | <p>瀬戸内海に面していないところもありますが、丸亀市が中心市ということで、これでも良いかなという気はします。ただし、議会の意見はまた別ですが。</p>  |

|             |  |
|-------------|--|
| <p>栗田委員</p> | <p>この圏域内と言うと海に面していないところの方が多いですけど、中讃地区全体で見たら海に面しているので良いのではないのでしょうか。</p> <p>(原案のとおり承認)</p> <p><b>(3) 定住自立圏共生ビジョン懇談会の設置について</b></p> <p>定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱(案)及び会議運営要領(参考) 共生ビジョン懇談会委員の構成(案)について説明</p>  |
| <p>会長</p>   | <p>先ほど、懇談会設置要綱については丸亀市の例規ということですが、会議運営要領については、懇談会の会長が別に定めるといことですね。</p>   |
| <p>事務局</p>  | <p>はい。会議運営要領については、参考資料ということで見ていただいて、懇談会で諮ってまいります。</p>  |
| <p>会長</p>   | <p>委員の構成につきまして、定数 20 名中 14 名ということでまだ余裕があるようございませし、他にこのような団体から入れればということはあるですか。</p>  |
| <p>小野委員</p> | <p>委員構成の中で、女性は NPO 法人から 2 名、飯綾商工会から 1 名ということで 14 名中 3 名となっています。出来れば女性の視点も欲しいと思いますので、もう少し女性委員がいればという気はします。</p>  |
| <p>事務局</p>  | <p>大学に学生の推薦などもお願いしたのですが、今回、四国職業能力開発大学校からの 1 名だけとなっております。要綱上は定数 20 名以内であり、ビジョンについても毎年度見直すこととしておりますので、ビジョンの委員については、必要に応じて補充することも検討できればと考えております。</p>  |
| <p>会長</p>   | <p>この件につきましては、各市町で案等がございましたら事務局まで今週中にお知らせいただき、ご提案があれば柔軟に対応していくということとします。</p> <p>(設置要綱は平成 24 年 7 月 17 日を施行日として原案のとおり承認、委員構成のうち、14 名については承認。)</p> <p><b>(4) その他(大学との包括的な協定について 説明事項)</b></p> <p>大学との包括的協定に向けて、今後手続きを進めたい旨を説明</p> <p>会議終了</p> |